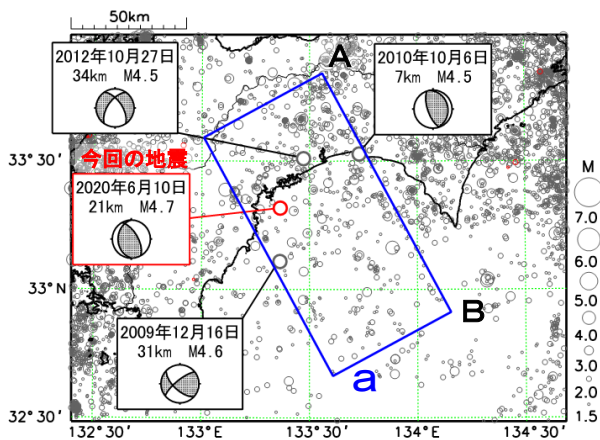


6月10日 土佐湾の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2020年6月30日、
深さ0～60km、 $M \geq 1.5$
2020年6月の地震を赤く表示)

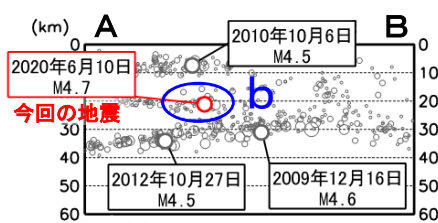


2020年6月10日00時22分に土佐湾の深さ21kmでM4.7の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構が東北東－西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、陸のプレートの地殻内で発生した。

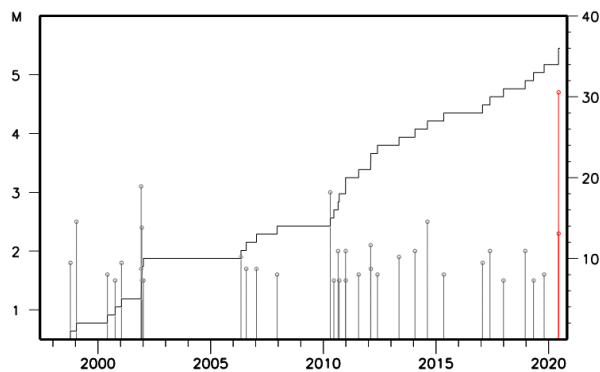
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M3.0を超える地震の発生はまれである。また、今回の地震の震央周辺（領域a）では、地殻内で2010年10月6日にM4.5の地震（最大震度4）、フィリピン海プレート内部で2009年12月16日にM4.6の地震（最大震度4）などが発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M5.0を超える地震が時々発生している。このうち1946年の昭和南海地震（M8.0：図欄外）の影響を受けたと見られるややまとまった活動があった。

領域a内の断面図（A－B投影）

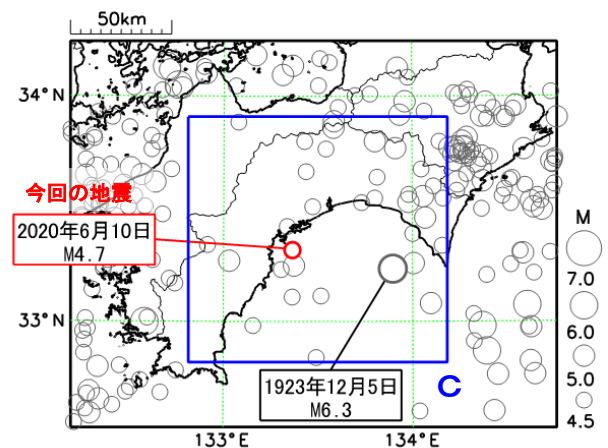


領域b内のM－T図及び回数積算図



震央分布図

(1919年1月1日～2020年6月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 4.5$
2020年6月の地震を赤く表示)



領域c内のM－T図

